



《本校のめざす子ども像》

- ㊦ 真剣に勉強する子 ㊦ なかよく助け合う子 ㊦ やさしく親切な子
㊦ 体をきたえ丈夫な子 ㊦ 最後までやり抜く子

【^{がんば}「頑張れ」と^{がんば}「顔晴れ」の夏休み】

長かった夏休みが終わり、学校に飯野っ子の元気な声と笑顔が戻ってきました。

夏休み前の集会で、私は子どもたちに二つの「がんばれ」の話をしました。一つは「頑張れ」。もう一つは国語辞典に載っていない「顔晴れ」です。

「顔晴れ」には、結果だけでなく、自分らしく前を向いて挑戦し、笑顔で成長してほしいという願いを込めています。この夏休み、子どもたちはそれぞれの場所でたくさんの「顔晴れ」を積み重ねてくれました。

【子どもたちの「顔晴り」】

飯野っ子たちに夏休みの思い出やがんばったことを聞いてみると、たくさんの「顔晴り」が見られました。

「毎日、お風呂そうじをしました。おうちの人に『助かったよ』と言ってもらえてうれしかったです。」

「苦手な漢字練習を続けました。前よりもていねいに書けるようになりました。」

「自由研究で何回もやり直しました。大変だったけれど最後までできてよかったです。」

「毎日、本を読むことを目標にしました。読んだことのないジャンルの本も読めました。」

「弟とけんかをしないように気を付けました。前より仲よく遊べたと思います。」

「苦手だった自転車の練習をして、一人で乗れる距離が長くなりました。」

「地域のお祭りであいさつをしたら、地域の方がほめてくれました。」

「朝、自分で起きることを頑張りました。」

「サッカーの練習で思うようにできなかったけれど、毎日続けました。」

「家のお手伝いで洗濯物をたたみました。だんだん速くできるようになりました。」

「家族で出かけた先で、初めて見るものや知ることがたくさんありました。」

「計算が苦手だったので、毎日少しずつ練習しました。」

「一日一回は『ありがとう』を言うようにしました。」

「苦手な野菜を食べられるようになりました。」

一つ一つは小さなことかもしれませんが、飯野っ子たちの言葉からは、「やってみよう」「続けてみよう」という前向きな気持ちが伝わってきました。「昨日の自分より少し成長したい」という思いが感じられました。

特別な成果だけが成長ではありません。苦手なことに挑戦したこと。あきらめずに続けたこと。誰かのために行動したこと。その積み重ねこそが、子どもたちの「顔晴り」です。

夏休み前に飯野っ子たちへ話した、「昨日の自分より少し成長することを大切にしよう」という言葉を、一人一人が自分なりに実践してくれたことをうれしく思います。

大きな成果だけではなく、小さな努力の積み重ねこそが子どもたちの成長につながります。秋からも飯野っ子の輝く姿が、楽しみです。笑顔で一步前へ。

【保護者の皆様へ】

夏休み中、子どもたちを支え、励ましてくださった保護者の皆様に心より感謝申し上げます。子どもたちの成長を支えるのは、「できた」という結果だけではありません。

「続けられたね」「よく挑戦したね」「ありがとう」そんな温かな言葉が、子どもたちに自信と安心感を与えています。

学校でも、一人一人の努力や成長の過程を大切にしながら、「顔晴り」を応援してまいります。

【実り多い秋へ】

9月からは、校外学習、学年行事、運動会など、多くの行事が予定されています。

行事を通して、仲間と協力すること・相手を思いやること・最後までやり抜くこと・失敗から学ぶことを経験し、大きく成長してほしいと願っています。

飯野小学校では、これからも

♡し 真剣に ♡な なかよく ♡や やさしく ♡か 体をきたえ ♡さ 最後まで

を合言葉に教育活動を進めてまいります。

夏休みのがんばりを、9月からのがんばりにつなげていき、飯野っ子一人一人が、自分のよさを発揮しながら笑顔で成長できるよう、教職員一同努めてまいります。今後も、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【地域の皆様へ】

夏休み中、飯野っ子たちは地域の中でも多くの学びを得ることができました。

日頃より登下校の見守りをしてくださる地域の皆様、地域行事で声をかけてくださる皆様、子どもたちの活動を温かく見守ってくださる皆様のおかげで、飯野っ子たちは安心して生活することができています。

飯野っ子たちから話を聞くと、

「地域のお祭りでたくさんの人とあいさつができました。」

「交流館の行事で知らないことを教えてもらいました。」

「地域の方に『頑張っているね』と声をかけてもらってうれしかったです。」

といった声が聞かれました。

子どもたちは、家庭や学校だけでなく、地域の方々との関わりの中で、人への感謝や思いやり、社会の一員としての自覚を育んでいます。学校教育でも大切にしたい「信頼」や「感謝」は、地域とのつながりによってさらに育まれるものだと感じています。9月からも、学校・家庭・地域が力を合わせながら、子どもたちの健やかな成長を支えていきたいと思います。

地域の皆様には、引き続き温かい見守りとご支援をよろしくお願いいたします。

子どもたちの成長は、学校だけの力では実現できません。家庭、地域、学校が同じ願いをもち、それぞれの立場から子どもたちを支えることで、大きな成長につながります。今後も「チーム飯野」として、飯野っ子たちの「顔晴り」を応援していけたらと思います。

※イラストは Microsoft Copilot(生成 AI)を活用して作成しました。↓



↑ 高見順の詩「われは草なり」を AI に学習させ、夏休み中も命を輝かせて過ごす飯野っ子をイメージして作成するように伝えてできたイラストです。2 分ぐらいで完成して、驚きました。飯野っ子高学年の皆さん、以前は国語の教科書にも載っていた詩です。検索してみてくださいね。